



いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

冬季の処理で田植え前の雑草まで 畦畔雑草対策！カソロン4.5粒剤！！

水田畦畔に冬季の間に除草をするだけで、春先の田植え前の草刈りを減らすことができれば良いと思いませんか？

そこで、今回は水田畦畔にカソロン粒剤を紹介します。

一定の雑草を抑えるだけではなく、雑草がなくなれば斑点米カメムシの越冬する場所もなくなるため、カメムシの発生量も抑えることができます。

カソロン粒剤の特長

- 雑草種子の発芽を抑制し、長期間にわたって雑草の発生を抑えます。
- 土壌処理剤で根まで枯らさないため、土手が大きく崩れる心配がありません。
- 粒剤で使用しやすくドリフトの心配がない。
- スギナに特に良く効きます。

カソロン4.5粒剤
特別価格
5kg 3,600円
※12月31日まで



三重県版 カソロン粒剤の 適切な散布時期・散布量

12月

1月

2月

おすすめの散布時期！！

- 平均気温が12℃以下になる時期に散布すると残効期間が長く効果が高くなり、三重県では1月から2月頃がおすすめです。
- 散布量は、あぜ面積10aに8kgを散布します。

散布時の注意点

- 土壌吸着性が高いため、丁寧にムラなく散布します。均一に散布するために、専用散布機『粒状スプレイヤー』があります。
- 畦畔などの雑草地だけに散布し、水田内に飛散しないように注意して下さい。
- 散布後に土壌表面を壊すと効果が低くなります。
- マメ科雑草には除草効果が低いので、他の除草剤との併用が必要です。

散布のポイント！
ムラなく散布する！

良く効く雑草

- スギナ
- スズメノカタビラ
- など

効きにくい雑草

- シロツメグサ
- カラスノエンドウ
- など

